

嬭恋村内の2つの小学校、西部小学校(6月30日実施)・東部小学校(9月3日実施)の児童を対象に、砂防学習会を開催しました。児童たちは、自然災害体験車を活用した土砂災害の疑似体験、土石流模型を使った土砂災害の実験、嬭恋村内に整備されている砂防堰堤(＜通称 万座の滝＞万座川第二砂防堰堤)の現地見学などを通じて、自分たちの住んでいる地域の自然災害を学び、砂防施設の役割や土砂災害から地域を守る砂防事業について学びました。

西部小学校



土砂災害や砂防の役割などをスライドにて職員が説明



万座川第二砂防堰堤
(万座の滝)



模型を使った土石流の実験



東部小学校



土石流を動画にて職員が説明



模型を使った土石流の実験



自然災害体験車



万座川第二砂防堰堤
(万座の滝)

利根川水系砂防事務所では、砂防の重要性や仕組みを実感していただくことを目的として、管内(御代田町、佐久市、軽井沢町、小諸市、長野原町、嬭恋村片品村)の小学校と連携し児童を対象とした砂防学習会を毎年開催しています。

【小学校・中学校関係者の皆さま】
「砂防学習会」(出前講座)に関する お問い合わせ先はコチラ↓
<https://www.ktr.mlit.go.jp/soshiki/soshiki00000039.html>